

# eco-アカデミア

北海道では、地域の住民団体などが主催する環境学習講座に、環境に関する各分野で活躍する専門家の方をトレーナー（講師）として派遣する「北海道地域環境学習講座 eco-アカデミア」を実施しています。

## ◆利用申請できる団体

・道内の住民団体（例：町内会、自治会、PTA、こどもエコクラブなど）、学校・幼稚園などの教育機関

※例にない団体でも開催が可能な場合がありますので、お問い合わせください。

## ◆環境学習講座の条件など

・参加者40人以上、講座時間は概ね2時間/回。誰でも参加できることが原則です。

ただし、学校、幼稚園等が開催する場合は、この限りではありません。

・開催目的が営利活動や宗教活動、政治活動とするものは対象外です。

・参加料を徴収する講座等の場合は、その用途によりトレーナーを派遣できない場合があります。



講演



野外学習



学校での授業

## ◆北海道の負担する経費

トレーナーの派遣に要する謝金と旅費

## ◆トレーナー派遣に向けた手続き

- 1 令和5年度「eco-アカデミア」の講座内容から、開催を希望する講座を選択。
- 2 開催の1か月前までに、以下の書類を北海道環境生活部環境政策課に提出。
  - ①申請書、②トレーナーの派遣を希望される行事の開催要領やスケジュール、
  - ③主催団体の規約や役員名簿、④広報計画、⑤その他参考資料
- 3 申請書等の受理後、適当と認められる場合は、希望のトレーナーと調整し、主催団体にお知らせします。

お問い合わせ先・申請先

北海道環境生活部環境保全局環境政策課企画調整係

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 TEL 011-204-5187(直) FAX 011-232-1301

# 令和5年度トレーナー・開設講座一覧

(五十音順、敬称略)

トレーナー名	トレーナーの所属等	講座名
石塚 祐江	NPO法人 環境り・ふれんず 代表理事	①元気なうちにお片付け ②海ごみはどこからきたの？ ③「ごみ」と私たちの暮らしを考える！
小川 巖	エコ・ネットワーク代表	野生動物及びフットパス
金子 正美	酪農学園大学名誉教授	北海道の自然環境を保全するための先端技術 -ドローン、人工衛星画像の活用とSDGs の推進-
木村 マサ子	北海道アウトドアガイド	体験学習のすすめ-企画から実践へ
佐藤 喜和	酪農学園大学農食環境群教授	①変化する人とヒグマの関係と今後 ②ヒグマによる事故にあわないために
高木 晴光	NPO法人くろす野外計画社 理事長	地域の宝をいかした地域教育のすすめ
高瀬 舞	室蘭工業大学大学院工学研究科准 教授	身近な素材から考えるエコとゼロカーボン
中村 恵子	環境カウンセラー	①安全保障と環境政策 ②私達の実践で創ろう！！持続可能社会 -SDGsを意識した環境に配慮した暮らし方-
富士田 裕子	北海道大学名誉教授	北の植物たち
フルスト ・ビルギッ ト・ビアン カ	NPO法人八剣山エコケータリ ング代表	①ドイツのSDGsへの取組。前向きで楽し いエコライフスタイル ②ドイツの環境教育とSDGsに関わる体験
溝渕 清彦	(公財)北海道環境財団	SDGsと協働による持続可能な地域づくり
山本 幹彦	NPO法人当別エコロジカルコ ミュニティ理事長	①体験を学びに活かす環境教育 ②森のようちえんと自然体験 ③野外で算数・英語
和田 順子	good food, good life 代表	サルベージ・パーティ～フードロスを経験か ら学ぼう～

※講座の詳細については、必要に応じてトレーナーと協議しながら調整します。